

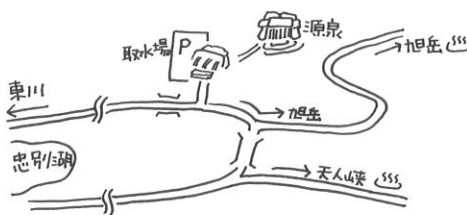
Welcome to 旭岳

旭岳温泉の泉質

主にナトリウム、カルシウム、マグネシウム、硫酸塩、炭酸水素塩、塩化物泉などを含んでいる天然温泉です。筋肉痛や関節痛をやわらげたりする効果があるので登山のあとの疲労回復におすすめです。



大雪旭岳源水



ナチュラル
ミネラルウォーター
PH値…7.2
硬度…124.7mg/L
ナトリウム…1.7mg
カルシウム…3.0mg
マグネシウム…1.2mg
カリウム…0.6mg

旭岳源水の水温は1年を通じ約7度を保ち毎分約4600ℓもの水が湧き出ています。

東川で暮らす人々は生活用水としてこの水を利用し恩恵をうけています。

旭岳ロープウェイ

旭岳にくっきり映える100人乗りのロープウェイ。たった10分程で姿見駅(標高1,600m)に到着します。ここから見渡す大雪山の山々は「カムイミントラ」(神々の遊ぶ庭)の名のとおり雄大で、本当に神様がいますようです。

旭岳ロープウェイ TEL 0166-68-9111

P 旭岳ロープウェイ パーキング

11月～5月…無料
6月～10月…¥500
(普通車、オートバイ)
小型、中型バス ¥1,000
大型バス ¥1,500

レクチャー

トップシーズンのみ姿見駅にて、監視員による登山のレクチャーを開催。その時期に見られる動植物についてなど、いろいろな情報を教えてくれるので、登山前にぜひ足をとめてお話を聞くことをおすすめします!

冬

春

5月下旬～6月中旬、旭岳山麓では雪解けの水が流れ込む湿地にミズバショウやエゾノリュウキンカが咲き、春の訪れを告げてくれます。

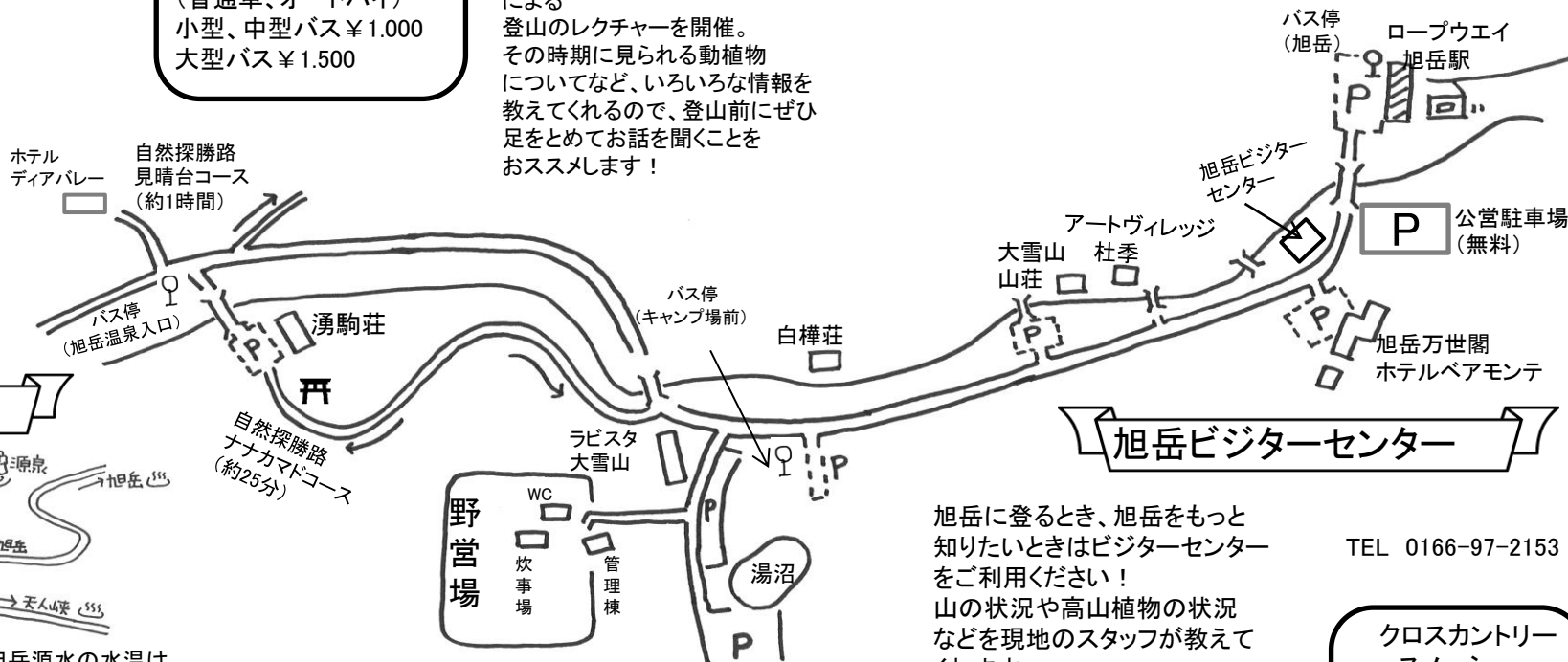
夏

姿見の池周辺は高山植物の花畑が広がるビューポイント。6月中旬～8月中旬頃までは高山植物が咲き乱れます。

秋

旭岳の紅葉は8月末頃から始まります。ロープウェイから望むナナカマドやダケカンバの赤、黄、緑のコントラストは自然の芸術品。

緩急の変化に富んだ斜面と道内最高級のパウダースノーが魅力でダイナミックな山岳スキーが楽しめます。スキーシーズン…12月中旬～5月連休くらいまで。



旭岳ビジターセンター

旭岳に登るとき、旭岳をもっと知りたいときはビジターセンターをご利用ください!

山の状況や高山植物の状況などを現地のスタッフが教えてくれます。センター内では大雪山旭岳の生い立ちや雄大な地形を紹介するコーナーもあります。

休館日…年末年始(12/29～1/5)
開館時間…9:00～17:00

TEL 0166-97-2153

紅葉

姿見の池、裾合平周辺…9/15～9/25頃

見頃は9/20前後

旭岳温泉周辺…9/28～10/15頃

見頃は10/1前後

クロスカントリー
スノーシュー
長靴の
レンタルできます。
スタッフに
問い合わせ
ください!

Welcome to 天人峡

羽衣の滝

「日本の滝 百選」に選ばれている落差270mの滝。
断崖を7段にわたり岩肌をつたい落ちる様子が
「天女が羽衣をひるがえしたようだ」と
例えられる美しい滝。
温泉街から約600mという
気軽に散策できるコースです。

羽衣の滝から
約1km上流にある滝。
幅60m、高さ20mに
わたって飛瀑するさまは豪快で
「北海道のナイヤガラの滝」
ともいわれています。

羽衣の滝よりさらに20分程歩きますが
岩場にはコケが多く、滑りやすくなっているため
気軽に行けるような道ではありません。
現在は「通行止め」になっています。

紅葉

その年の気候にも
よりますが
10/1～10/15頃
見頃は10/10前後です。

天人峡温泉

天人峡には 2軒の宿があります。
泉質は主にナトリウム、カリウム、
マグネシウム、硫酸塩、炭酸水素塩、塩化物泉
を含む天然温泉です。
肩こり 腰痛 神経痛などに良いと
されています。



柱状節理

大雪山山群が噴出した軽石、
火山灰などが堆積後、高温のまま
再び溶けあって固結した溶結凝灰石が
冷えて固まる時に収縮したため
見事な柱状節理になりました。
羽衣の滝まで続く
大絶壁の眺めは
壮観です。



敷島の滝

通行止め！！
敷島の滝へは行けません！

峡谷台

天人閣

大町桂月の
記念碑

見返り岩

滝見台

ここまで約1時間！

滝見台コース

涙岩

滝見台コース

トムラウシ山への登山口になって
いるこのコースは 滝見台まで
約1時間～1時間30分
急な坂道が多く、道幅も狭いので
かなりハードなコースです。

滝見台では眼下に羽衣の滝や敷島の滝
を見ることができ、目の前には
旭岳も見ることができます。

涙岩

この巨大な一枚岩は約3万年前
旭岳にあるお鉢平が噴火して
流れてきた火砕流が堆積したものです。

天女が羽衣をなくしてしまい困って泣いて
いた涙が今もこの岩に流れているとされる
ことから「涙岩」と名づけられました。

七福岩

先の尖った柱状節理7本が
天に向かってそびえ立っています。

御やど
しきしま荘

足湯

天女の足湯
(無料)

ひょうたん沼

